

新

令和元年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

何度か言いますが、ドラクエの  
読書だより 「何を?」が、めろろ  
よ...

# モリモリ書店

第21話 R01.06.27(木)

「奇跡は目に見えない  
かたちで起きている。」

★今回、紹介する本は、『夜が暗いとはかぎらない』  
(著/寺地はるな、出版/ポプラ社)です。

まず、タイトルがすばらしいです。大阪のさびれたスーパーマーケット周辺を舞台に、さまざまな人間模様を描いた連作短編集。一つのお話に出てきた人物が、次のお話では主人公になっていたりと、おもしろい構成の小説になっています。

もう閉店間近のスーパーマーケットには、「あかつきん」という、ゆるキャラがいて、ある日、その「あかつきん」が失踪してしまいます。そうかと思えば、あちこちで人助けをしていたりと、謎の行動をとる「あかつきん」。

この不思議なゆるキャラの謎を軸に、商店街のさまざまな人たちの小さな、でも大切なエピソードが描かれていきます。葛藤や悩みを抱えながら生きている人たちの心にそっと寄り添ってくれるすてきな1冊です!!



表紙のイラストも、かわいすぎるね。

『未来も、心も体も  
時間も全部、自分のもの。  
他人に渡したらあかん。』  
(p.193)

ちょっとした一言、  
ちょっとした出来事で、  
人はまたがじん  
はれる。

『身体に良くなるもの、  
でも、じには★  
良いのよ、まっ。』  
(p.224)

名言がいっぱいあるよ。



いろんな  
話の  
いろんな  
人物  
が  
うたがわらう  
あもしろい。